

トピックス **ぶらす**

12/22

3.11生まれの赤ちゃんに希望のいす

「希望の『君の椅子』」プロジェクトの皆さんが12月22日、市役所庁舎を訪れ、菅原裕喜さん（中田）の長男、颯くんに世界で一つの特製いすを贈りました。このプロジェクトは北海道の自治体や大学で結成し、地元で誕生した赤ちゃんに加え、震災後には東北の被災3県で3月11日に誕生した赤ちゃんにいすを贈る活動を行っています。



▲磯田代表（右）と愛別町の矢部町長（中）から贈呈

12/24

東北復興への思いを込めて

東北復興支援を目的に昨年7月に発足した「日本共育プロジェクト」主催の大X'mas祭が12月24日、迫体育館を主会場に開催されました。当日はよさこいの演舞を中心にイベントが行われ、市内よさこい団体のほか、戸倉小・中学校生徒、関西京都今村組など、数多くの団体が出演し、復興への思いを込めた華麗な舞が披露されました。



▲持ち寄ったクリスマスプレゼントの交換も行われました

1/7～15

登米産米で全国の味の饗宴

全国各地の郷土料理が一堂に集う「ふるさと祭り東京2012」が、1月7日から15日まで東京ドームで開催されました。市からは油麩井の会が中心となり、あんかけ風の新型油麩井を出品し登米市をPRしました。また、今回の大会では、被災地応援の一環として、祭りで使用される大半の米に登米市産の環境保全米ひとめぼれが使用されました。



▲全国のご当地井が集結する中で、登米油麩井をPR

1/19

つなげよう食育の輪

「人から人へつなげよう食育の輪」をテーマに登米市食育フォーラムが1月19日、南方農村環境改善センターで開催されました。フォーラムでは、「農と食の環境フォーラム」の牧下圭貴代表による食育講演会や各団体の食育活動の紹介、登米市産食材を使った料理の試食などが行われ、さまざまな視点から食育について学びました。



▲登米市の食材を使った料理が並んだ「試食コーナー」

米山で冬休み子どもフェスティバル
みんなで楽しく過ごす冬休み

中津山公民館において12月23日「冬休み子どもフェスティバル・ニュースポーツ交流会」が開催されました。交流会には、米山町内の各小学校や戸倉小学校から合わせて97人が参加し、のり巻き作りや映画鑑賞、ニュースポーツなどを楽しみました。のり巻き作りは、食事ボランティアの指導で具のたくさん入った太巻きを一生懸命作り、家へのお土産にしました。また、フライングディスクやミニボウリングなど普段あまりした事のないニュースポーツを体験するなど、お互いに交流を深めました。



▲ボランティアの指導の下、みんなでおいしい太巻きを作りました



▲おじいさんおばあさんと一緒に、おもちをべったん・べったん

中田「ばっけの家」フェスティバルに参加
販売する喜びを実感！

宮城県内の就労支援事業所で働く障がい者の皆さんが生産・制作した食品や生製品などを紹介・販売する「働く障害者ふれあいフェスティバル」が、12月19・20日にわたり、宮城県庁1階ロビーで開催されました。20日には中田障害者地域活動支援センター「ばっけの家」が参加し、日ごろ制作しているクリスマスマグネットやメモ帳などの手作り作品の販売を行いました。参加した皆さんは、「自分たちで制作した商品が売れてうれしい。今後の制作意欲がますます高まりました」と、笑顔で話していました。



▲丹精込めて作った、さまざまな商品を販売してきました